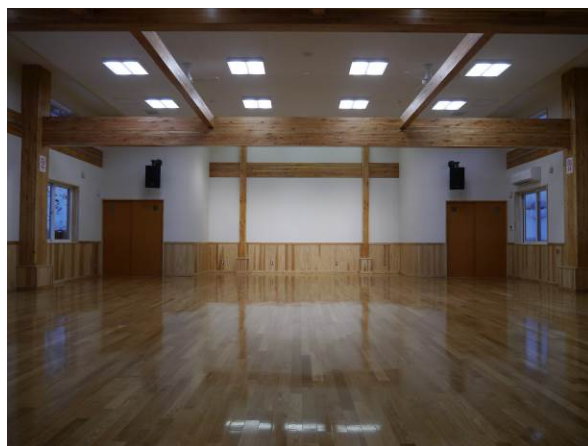


# まちなか交流センター

■所在地	北海道檜山郡厚沢部町本町	■木材使用量	102.3m <sup>3</sup>
■設置者	厚沢部町	うち地域材	94.0m <sup>3</sup>
■構造	木造2階建	■使用樹種	構造 トドマツ、カラマツ
■延床面積	476.60m <sup>2</sup>	内外装	スギ、トドマツ



## ◆施設の概要

厚沢部町の中心部、檜山管内と函館市を結ぶ国道227号線沿いに位置し、新町・本町地区の集会所として使用するとともに、町内を走る路線バスの待合室としています。このため、住民の目に触れる機会が多い施設として、地域材活用のPR効果が期待されています。

また、町商工会が指定管理者となっており、商工会でのイベントなどでも使用しています。

## ◆工法等の特徴

○木質2方向ラーメン構造を採用し、集会室の広い空間を確保しました。

○構造材には、主にカラマツ大断面集成材を使用しています。

○床にはならフローリングを使用するなど、地域材に限らず木材を可能な限り利用している。

## ◆整備に当たり苦慮したこと

特にありません。

